

平成26年度

延岡市 水道事業会計 予算書
下水道事業会計

延岡市上下水道局

目 次

平成26年度 水道事業会計予算	1
(水道事業会計予算に関する説明書)	
平成26年度 水道事業会計予算実施計画	5
平成26年度 水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	7
平成25年度 水道事業予定損益計算書	8
平成25年度 水道事業予定貸借対照表	9
平成26年度 水道事業予定貸借対照表	11
水道事業会計給与費明細書	13
水道事業会計債務負担行為に関する調書	17
平成26年度 水道事業会計予算明細書	18
注 記	30
平成26年度 下水道事業会計予算	33
(下水道事業会計予算に関する説明書)	
平成26年度 下水道事業会計予算実施計画	37
平成26年度 下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	39
平成25年度 下水道事業予定損益計算書	40
平成25年度 下水道事業予定貸借対照表	41
平成26年度 下水道事業予定貸借対照表	43
下水道事業会計給与費明細書	45
下水道事業会計債務負担行為に関する調書	49
平成26年度 下水道事業会計予算明細書	50
注 記	60

平成26年度

水道事業会計予算書

議案第 74 号

平成26年度 延岡市水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 平成26年度延岡市の水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年間配水量	16,703,374 m ³
(2) 1日平均配水量	45,763 m ³
(3) 年度末給水戸数	56,897 戸
(4) 主要な建設改良事業	
(ア) 管路整備事業	547,239 千円
(イ) 浄水施設整備事業	156,000 千円
(ウ) 統合簡易水道施設整備事業	179,900 千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 事業収益	2,449,910 千円
第1項 営業収益	2,292,903 千円
第2項 営業外収益	156,957 千円
第3項 特別利益	50 千円
支 出	
第1款 事業費用	2,655,850 千円
第1項 営業費用	1,952,653 千円
第2項 営業外費用	266,708 千円
第3項 特別損失	433,489 千円
第4項 予備費	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,220,626千円は、過年度分損益勘定留保資金966,072千円、当年度分損益勘定留保資金87,415千円、減債積立金100,292千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額66,847千円で補てんするものとする。)

収 入

第1款 資本的収入		591,983 千円
第1項 企 業 債		393,200 千円
第2項 工 事 負 担 金		53,860 千円
第3項 国 庫 補 助 金		61,725 千円
第4項 出 資 金		83,188 千円
第5項 固定資産売却代金		10 千円

支 出

第1款 資本的支出		1,812,609 千円
第1項 建設改良費		1,204,768 千円
第2項 企業債償還金		607,841 千円

(債務負担行為)

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
延岡市上水道変更認可外 業務委託事業費	平成27年度	15,000千円
上下水道料金等システム 導入事業費	平成27年度 から 平成28年度 まで	90千円

(企業債)

第 6 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
管 路 整 備 事 業 費	250,000千円	証書借入又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利 率見直し方 式で借り入 れる資金に ついて、利率 の見直しを 行った後 においては、当 該見直し後 の利率)	政府資金について は貸付条件により、 銀行その他の場合 にはその債権者と協 定するところによる。 ただし、財政上の都 合により償還期限を 短縮し、繰上償還又 は低利に借換えるこ とができる。
浄 水 施 設 整 備 事 業 費	35,100千円			
簡 易 水 道 施 設 整 備 事 業 費	108,100千円			
合 計	393,200千円			

(一時借入金)

第 7 条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 8 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 9 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費を、その経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 851,798千円

(たな卸資産購入限度額)

第 10 条 たな卸資産の購入限度額は、25,844千円と定める。

平成26年 2月 25日 提出

延岡市長 首藤正治

水道事業会計予算に関する説明書

平成26年度 水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			2,449,910	
	1) 営業収益		2,292,903	
		(1) 給水収益	1,978,544	
		(2) 受託工事収益	20,306	
		(3) その他の営業収益	104,448	
		(4) 簡易水道収益	189,605	
	2) 営業外収益		156,957	
		(1) 受取利息及び配当金	900	
		(2) 簡易水道営業外収益	21,205	
		(3) 長期前受金戻入益	134,037	
		(4) 雑収益	815	
	3) 特別利益		50	
		(1) 過年度損益修正益	50	

支出

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業費用			2,655,850	
	1) 営業費用		1,952,653	
		(1) 原水及び浄水費	186,972	
		(2) 配水及び給水費	230,117	
		(3) 受託工事費	48,398	
		(4) 業務費	195,024	
		(5) 総係費	87,900	
		(6) 簡易水道費	126,894	
		(7) 減価償却費	980,417	
		(8) 資産減耗費	96,930	
		(9) その他営業費用	1	
	2) 営業外費用		266,708	
		(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	213,782	
		(2) 雑支出	13	
		(3) 消費税及び地方消費税	52,913	
	3) 特別損失		433,489	
		(1) 固定資産売却損	100	
		(2) 過年度損益修正損	2,500	
		(3) 貸倒損失	320	
		(4) その他特別損失	430,569	
	4) 予備費		3,000	
		(1) 予備費	3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的収入	1) 企 業 債		591,983	
			393,200	
		(1) 企 業 債	393,200	
	2) 工 事 負 担 金		53,860	
		(1) 工 事 負 担 金	53,860	
	3) 国 庫 補 助 金		61,725	
		(1) 国 庫 補 助 金	61,725	
	4) 出 資 金		83,188	
		(1) 他 会 計 出 資 金	83,188	
	5) 固定資産売却代金		10	
(1) 固定資産売却代金		10		

支 出

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1. 資本的支出	1) 建設改良費		1,812,609		
			1,204,768		
		(1) 配 水 施 設 整 備 事 業 費	669,239		
		(2) 浄 水 施 設 整 備 事 業 費	156,000		
		(3) 配 水 施 設 維 持 管 理 事 業 費	96,237		
		(4) 簡 易 水 道 建 設 改 良 費	245,825		
		(5) 簡 易 水 道 施 設 維 持 管 理 事 業 費	21,000		
		(6) リ ー ス 債 務 支 払 額	3,944		
		(7) 有 形 固 定 資 産 購 入 費	12,523		
		2) 企業債償還金		607,841	
			(1) 企業債償還金	607,841	

平成26年度 水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純損失	△ 274,699,000
	減価償却費	980,417,000
	固定資産除却費	86,660,000
	固定資産売却損	100,000
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,169,000
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	378,617,000
	賞与引当金の増減額(△は減少)	19,589,000
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	3,568,000
	長期前受金戻入額	△ 134,037,000
	受取利息及び受取配当金	△ 900,000
	支払利息	213,766,000
	未収金の増減額(△は増加)	△ 1,110,973
	未払金の増減(△は減少)	△ 5,783,944
	未払消費税及び地方消費税の増減(△は減少)	19,354,500
	たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 1,683,000
	小計	1,289,026,583
	利息及び配当金の受取額	900,000
	利息の支払額	△ 213,766,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,076,160,583
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,160,792,250
	有形固定資産の売却による収入	9,000
	国庫補助金による収入	57,153,000
	工事負担金による収入	58,078,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,045,552,250
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	393,200,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 607,841,000
	他会計からの出資による収入	83,188,000
	ファイナンス・リース債務の返済による支出	△ 3,757,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 135,210,000
	資金増加額(又は減少額)	△ 104,601,667
	資金期首残高	1,160,602,803
	資金期末残高	1,056,001,136

平成25年度 水道事業予定損益計算書（税 抜）

（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）

（単位：円）

1. 営業収益			
(1)給水収益	1,880,928,000		
(2)受託工事収益	19,822,000		
(3)その他の営業収益	96,755,000		
(4)簡易水道収益	<u>183,963,000</u>	2,181,468,000	
2. 営業費用			
(1)原水及び浄水費	167,817,000		
(2)配水及び給水費	217,150,000		
(3)受託工事費	51,555,000		
(4)業務費	189,528,000		
(5)総係費	111,428,000		
(6)簡易水道費	111,132,000		
(7)減価償却費	935,048,000		
(8)資産減耗費	91,953,000		
(9)その他の営業費用	<u>1,000</u>	<u>1,875,612,000</u>	
営業利益			305,856,000
3. 営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1,125,000		
(2)簡易水道営業外収益	22,312,000		
(3)雑収益	<u>805,000</u>	24,242,000	
4. 営業外費用			
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	219,130,000		
(2)雑支出	<u>1,244,000</u>	<u>220,374,000</u>	<u>△ 196,132,000</u>
經常利益			109,724,000
5. 特別利益			
(1)過年度損益修正益	<u>48,000</u>	<u>48,000</u>	
6. 特別損失			
(1)固定資産売却損	100,000		
(2)過年度損益修正損	<u>6,380,000</u>	<u>6,480,000</u>	<u>△ 6,432,000</u>
7. 予備費			3,000,000
当年度純利益			100,292,000
前年度繰越利益剰余金			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>100,292,000</u></u>

平成25年度 水道事業予定貸借対照表 (税 抜)

(平成26年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1)有形固定資産

①上水道有形固定資産

(イ)土地		382,537,369	
(ロ)建物	912,096,865		
減価償却累計額	329,033,004	583,063,861	
(ハ)構築物	25,972,478,511		
減価償却累計額	10,701,664,247	15,270,814,264	
(ニ)機械及び装置	2,610,623,632		
減価償却累計額	1,631,801,227	978,822,405	
(ホ)車両運搬具	29,524,040		
減価償却累計額	19,566,176	9,957,864	
(ヘ)工具、器具及び備品	34,448,284		
減価償却累計額	28,637,914	5,810,370	
上水道有形固定資産合計			17,231,006,133

②簡易水道有形固定資産

(イ)土地		38,789,472	
(ロ)建物	316,690,723		
減価償却累計額	77,287,605	239,403,118	
(ハ)構築物	5,505,187,100		
減価償却累計額	1,353,188,203	4,151,998,897	
(ニ)機械及び装置	1,489,881,532		
減価償却累計額	725,959,515	763,922,017	
(ホ)車両運搬具	2,707,569		
減価償却累計額	2,009,617	697,952	
(ヘ)工具、器具及び備品	1,154,336		
減価償却累計額	993,520	160,816	
簡易水道有形固定資産合計			5,194,972,272

有形固定資産合計			22,425,978,405
----------	--	--	----------------

(2)無形固定資産

①上水道無形固定資産

(イ)電話加入権		186,400	
無形固定資産合計			186,400

(3)投資

①出資金		3,007,000	
投資合計			3,007,000
固定資産合計			22,429,171,805

2. 流 動 資 産

(1)現金預金		1,160,602,803	
(2)未収金		357,529,949	
(3)貯蔵品		3,437,596	

流動資産合計			1,521,570,348
資産合計			23,950,742,153

負債の部

3. 流動負債

(1) 未払金

455,206,264

流動負債合計

455,206,264

負債合計

455,206,264

資本の部

4. 資本金

(1) 自己資本金

7,771,197,528

(2) 借入資本金

① 企業債

10,219,963,898

10,219,963,898

資本金合計

17,991,161,426

5. 剰余金

(1) 資本剰余金

① 受贈財産評価額

919,428,706

② 工事負担金

3,085,683,259

③ 国庫補助金

1,374,218,780

④ その他資本収入

24,751,718

資本剰余金合計

5,404,082,463

(2) 利益剰余金

① 当年度未処分利益剰余金

100,292,000

利益剰余金合計

100,292,000

剰余金合計

5,504,374,463

資本合計

23,495,535,889

負債資本合計

23,950,742,153

平成26年度 水道事業予定貸借対照表 (税 抜)

(平成27年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1)有形固定資産

①上水道有形固定資産

(イ)土地		437,537,369
(ロ)建物	1,056,541,865	
減価償却累計額	<u>△ 349,611,004</u>	706,930,861
(ハ)構築物	26,424,329,511	
減価償却累計額	<u>△ 11,143,003,247</u>	15,281,326,264
(ニ)機械及び装置	2,616,945,632	
減価償却累計額	<u>△ 1,724,654,227</u>	892,291,405
(ホ)車両運搬具	30,786,040	
減価償却累計額	<u>△ 21,716,176</u>	9,069,864
(ヘ)工具、器具及び備品	42,967,284	
減価償却累計額	<u>△ 29,421,914</u>	13,545,370
(ト)リース資産	6,776,355	
減価償却累計額	<u>△ 2,031,000</u>	4,745,355

上水道有形固定資産合計

17,345,446,488

②簡易水道有形固定資産

(イ)土地		39,789,472
(ロ)建物	316,690,723	
減価償却累計額	<u>△ 88,269,605</u>	228,421,118
(ハ)構築物	5,695,014,100	
減価償却累計額	<u>△ 1,477,047,203</u>	4,217,966,897
(ニ)機械及び装置	1,490,041,532	
減価償却累計額	<u>△ 819,201,515</u>	670,840,017
(ホ)車両運搬具	2,707,569	
減価償却累計額	<u>△ 2,181,617</u>	525,952
(ヘ)工具、器具及び備品	1,154,336	
減価償却累計額	<u>△ 1,092,520</u>	61,816

簡易水道有形固定資産合計

5,157,605,272

有形固定資産合計

22,503,051,760

(2)無形固定資産

①上水道無形固定資産

(イ)電話加入権		186,400
(ロ)リース資産		4,330,185

無形固定資産合計

4,516,585

(3)投資その他の資産

①出資金

		3,007,000
--	--	-----------

投資その他の資産合計

3,007,000

固 定 資 産 合 計

22,510,575,345

2. 流 動 資 産

(1)現金預金

1,056,001,136

(2)未収金

350,460,922

貸倒引当金

△ 5,169,000

345,291,922

(3)貯蔵品

3,159,596

流 動 資 産 合 計

1,404,452,654

資 産 合 計

23,915,027,999

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債		9,440,043,898	
(2) リース債務		5,338,834	
(3) 引当金			
① 退職給付引当金		384,084,000	
固定負債合計			9,829,466,732
4. 流動負債			
(1) 企業債		565,279,000	
(2) リース債務		3,867,706	
(3) 未払金		417,335,570	
(4) 引当金			
① 賞与引当金	27,079,000		
② 法定福利費引当金	4,925,000	32,004,000	
流動負債合計			1,018,486,276
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金			
① 受贈財産評価額	743,375,353		
収益化累計額	421,398,060	321,977,293	
② 国庫補助金	1,379,418,290		
収益化累計額	425,640,854	953,777,436	
③ 工事負担金	2,956,063,907		
収益化累計額	1,466,161,440	1,489,902,467	
④ その他資本収入	24,744,336		
収益化累計額	10,447,989	14,296,347	
繰延収益合計			2,779,953,543
負債合計			13,627,906,551

資本の部

5. 資本金			7,854,385,528
6. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
① 受贈財産評価額	27,133,695		
② 国庫補助金	6,818,719		
③ その他資本剰余金	383,579,163		
資本剰余金合計		417,531,577	
(2) 利益剰余金			
① 当年度未処分利益剰余金	2,015,204,343		
利益剰余金合計		2,015,204,343	
剰余金合計			2,432,735,920
資本合計			10,287,121,448
負債資本合計			23,915,027,999

水道事業会計給与費明細書

(1) 総括

(単位:千円)

区分	職員数 (人)	給与費			法定 福利費	合計	
		給料	手当等	計			
本年度	損益勘定支弁職員	37	160,019	469,629	629,648	60,694	690,342
	資本勘定支弁職員	16	61,732	76,453	138,185	23,271	161,456
	合計	53	221,751	546,082	767,833	83,965	851,798
前年度	損益勘定支弁職員	37	154,866	106,478	261,344	54,583	315,927
	資本勘定支弁職員	16	63,714	32,822	96,536	22,375	118,911
	合計	53	218,580	139,300	357,880	76,958	434,838
比較	損益勘定支弁職員	0	5,153	363,151	368,304	6,111	374,415
	資本勘定支弁職員	0	△ 1,982	43,631	41,649	896	42,545
	合計	0	3,171	406,782	409,953	7,007	416,960

手当等の内訳	区分	扶養 手当	通 勤 手 当	特殊勤 務 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	住 居 手 当
	本年度	9,166	3,770	480	10,265	2,646
	前年度	9,462	3,739	480	10,265	3,336
	比較	△ 296	31	0	0	△ 690

手当等の内訳	区分	管理職 手当	管理職員特 別勤務手当	期 末 勤 勉 手 当	退 職 給 付 費
	本年度	3,017	14	108,305	408,419
	前年度	3,210	20	80,408	28,380
	比較	△ 193	△ 6	27,897	380,039

(2) 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明 (千円)	備 考	
給 料	3,171	1.昇給に伴う 増加分	1,695		平均昇給率 1.13% 昇給者数 47人
		2.その他の 増減分	1,476	新陳代謝による減分 Δ 30,144 他の会計との人事 交流による増分 31,470 昇任による増分 150	職員数の異動状況 (現に在職 する職員数) (その他) (計) 本年度 53人 0人 53人 前年度 53人 0人 53人 比 較 0人 0人 0人 採用退職等の状況 採用者 6人 退職者 12人 他の会計から転入 12人 他の会計へ転出 6人
手 当 等	406,782	1.その他の 増減分	406,782	扶養手当 Δ 296 通勤手当 31 住居手当 Δ 690 管理職手当 Δ 193 管理職員 特別勤務手当 Δ 6 期末勤勉手当 27,897 退職給付費 380,039	会計基準見直しによる増を含む 会計基準見直しによる増を含む

(3) 給料及び手当等の状況

ア、職員一人当たり給与

区 分		一 般 職
平成26年1月1日現在	平均給料月額(円)	341,577
	平均給与月額(円)	393,340
	平均年齢(歳. 月)	46.4
平成25年1月1日現在	平均給料月額(円)	371,051
	平均給与月額(円)	421,852
	平均年齢(歳. 月)	48.1

イ、初任給

(単位:円)

区 分	一 般 職	一般会計の制度
		一 般 職
高 校 卒	140,100	140,100
大 学 卒	172,200	172,200

ウ、級別職員数

(単位:人、%)

区 分	一 般 職		
	級	職 員 数	構 成 比
平成26年1月1日現在	7級	1	1.9
	6級	2	3.8
	5級	28	52.8
	4級	11	20.7
	3級	3	5.7
	2級	6	11.3
	1級	2	3.8
	計	53	100.0
平成25年1月1日現在	7級	1	1.9
	6級	3	5.7
	5級	30	56.6
	4級	8	15.0
	3級	3	5.7
	2級	6	11.3
	1級	2	3.8
	計	53	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区 分	7 級	6 級	5 級	4 級
一 般 職	局 長	局 次 長	課 次 長	主任主事
	局 次 長	課 長	課 長 補 佐	主任技師
3 級	2 級	1 級		
主任主事	主 事・技 師	主 事・技 師		
主任技師	主 事 補	主 事 補		
	技 師 補	技 師 補		

工、昇給

(単位:人、%)

区 分		一 般 職	
本 年 度	職 員 数 (A)	53	
	昇給に係る職員数 (B)	47	
	号俸数別内訳	2号俸	6
		4号俸	38
		5号俸	2
		8号俸	1
比 率 (B)÷(A)	88.7		
前 年 度	職 員 数 (A)	53	
	昇給に係る職員数 (B)	44	
	号俸数別内訳	1号俸	3
		2号俸	9
		4号俸	29
		5号俸	3
比 率 (B)÷(A)	83.0		

オ、期末勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率			職制上の段階、職務の級等による加算措置	備 考
	6月 (月分)	12月 (月分)	支給率計 (月分)		
本 年 度	1.90	2.05	3.95	有	
前 年 度	1.90	2.05	3.95	有	
一般会計の制度	1.90	2.05	3.95	有	

カ、定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	27.025	36.57	52.44	52.44	定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算) 職務の級等に応じた調整額を加算	
一般会計の制度 (支給率等)	27.025	36.57	52.44	52.44	定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算) 職務の級等に応じた調整額を加算	

キ、特殊勤務手当

区 分	一 般 職
給料総額に対する比率 (%)	0.22
支給対象職員の比率 (%) (平成26年1月1日現在)	17.0
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	2,728
代表的な特殊勤務手当の名称	停水手当

ク、その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

水道事業会計債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生 (見込)額		当該年度以降の 支払義務発生 予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国庫補助金	企業債	その他
上下水道料 金等システム 導入事業費	千円 43,832	平成24年度 から 平成25年度 まで	千円 20,335	平成26年度 から 平成28年度 まで	千円 23,497	千円	千円	千円 23,497
延岡市上水 道変更認可 外業務委託 事業費	千円 15,000		千円	平成27年度	千円 15,000	千円	千円	千円 15,000
上下水道料 金等システム 導入事業費	千円 90		千円	平成27年度 から 平成28年度 まで	千円 90	千円	千円	千円 90

平成26年度 水道事業会計予算明細書

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
水道事業収益		2,449,910			
営業収益		2,292,903			
	給 水 収 益	1,978,544	上 水 道 料 金	1,978,544	
	受 託 工 事 収 益	20,306	修 繕 工 事 収 益	17,450	給配水管修理に係る原因者負担金
			手 数 料	2,856	給水装置検査・申請手数料
	そ の 他 の 営 業 収 益	104,448	手 数 料	2,324	督促手数料
			下 水 道 事 業 負 担 金	100,540	賦課徴収事務費負担金 88,166 共通経費負担金 12,374
			他 会 計 負 担 金	1,100	消火栓維持管理負担金
			雑 収 益	484	天下一の水販売益 469 須美江下水道利用料徴収事務負担金 15
	簡 易 水 道 収 益	189,605	給 水 収 益	189,272	簡易水道料金
			受 託 工 事 収 益	152	給水装置検査手数料
			手 数 料	181	督促手数料
営業外収益		156,957			
	受取利息及び配当金	900	預 金 利 息	900	定期預金利息等
	簡易水道営業外収益	21,205	他 会 計 補 助 金	21,205	一般会計補助金
	長 期 前 受 金 戻 入 益	134,037	受 贈 財 産 評 価 額	19,386	
			国 庫 補 助 金	78,969	
			工 事 負 担 金	34,757	
			そ の 他 資 本 収 入	925	
	雑 収 益	815	不用品売却収益	11	
			そ の 他 雑 収 益	804	局所有地使用料等
特別利益		50			
	過年度損益修正益	50	過年度損益修正益	50	

支 出

(単位:千円)

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
水道事業費用		2,655,850			
営業費用		1,952,653			
	原水及び浄水費	186,972	給 料	21,339	一 般 職 給 5名
					扶 養 手 当 1,272
					通 勤 手 当 250
			手 当 等	7,886	時 間 外 勤 務 手 当 800
					期 末 勤 勉 手 当 5,240
					住 居 手 当 324
			賞与引当金繰入額	2,621	
			法 定 福 利 費	7,148	共 済 組 合 負 担 金 7,088
					災 害 補 償 負 担 金 60
			法 定 福 利 費 引当金繰入額	477	
			被 服 費	34	
			備 消 品 費	950	
			燃 料 費	358	
			光 熱 水 費	144	
			印 刷 製 本 費	60	
			通 信 運 搬 費	1,563	回線使用料等
			委 託 料	14,579	水質検査、保守点検等
			手 数 料	426	
			修 繕 費	5,180	水源施設修繕費等
			動 力 費	120,380	水源施設電気料等
	薬 品 費	3,800	滅菌用次亜塩素酸ナトリウム等		
	保 険 料	18			
	公 課 費	9			
	配水及び給水費	230,117	給 料	30,073	一 般 職 給 7名
					扶 養 手 当 1,566

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
			手 当 等	12,424	通 勤 手 当 279 時 間 外 勤 務 手 当 1,675 期 末 勤 勉 手 当 7,391 住 居 手 当 282 管 理 職 手 当 1,225 管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当 6
			賞与引当金繰入額	3,696	
			法 定 福 利 費	10,090	共 済 組 合 負 担 金 10,004 災 害 補 償 負 担 金 86
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	674	
			旅 費	131	
			被 服 費	68	
			備 消 品 費	949	
			燃 料 費	803	
			光 熱 水 費	360	
			印 刷 製 本 費	120	
			通 信 運 搬 費	948	
			委 託 料	31,390	漏 水 調 査、メー ター 取 替 等
			手 数 料	90	
			賃 借 料	411	
			修 繕 費	81,178	給 配 水 管 修 理 等
			工 事 請 負 費	19,440	
			路 面 復 旧 費	12,000	ア ス フ ァ ル ト 舗 装 復 旧 費
			動 力 費	4,236	加 圧 ポ ン プ 電 気 料
			材 料 費	1,080	直 購 入 材 料 等
			負 担 金	41	
			保 險 料	144	

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細			
			節	金 額	備 考	
			公 課 費	61		
			量 水 器	19,710	取替に係る量水器出庫額	
	受 託 工 事 費	48,398	給 料	16,546	一 般 職 給 4名	
			手 当 等	4,947	扶 養 手 当	372
					通 勤 手 当	359
					時 間 外 勤 務 手 当	200
					期 末 勤 勉 手 当	4,016
			賞与引当金繰入額	2,008		
			法 定 福 利 費	5,538	共 済 組 合 負 担 金	5,489
					災 害 補 償 負 担 金	49
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	366		
			被 服 費	68		
			修 繕 費	8,500	他工事に伴う給配水管切替等	
	工 事 請 負 費	10,000	仮設配水管布設工事			
	材 料 費	425				
	業 務 費	195,024	給 料	71,012	一 般 職 給 16名	
			手 当 等	24,770	扶 養 手 当	2,190
					通 勤 手 当	1,254
					特 殊 勤 務 手 当	480
					時 間 外 勤 務 手 当	3,500
期 末 勤 勉 手 当			17,346			
賞与引当金繰入額			8,674			
賃 金			1,704	臨時職員賃金		
法 定 福 利 費	24,000	共 済 組 合 負 担 金	23,577			
		災 害 補 償 負 担 金	182			
法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	1,581					
				社 会 保 險 料	241	

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細			
			節	金 額	備 考	
			旅 費	52		
			報 償 費	36		
			被 服 費	214		
			備 消 品 費	1,063	プリンター用トナー等	
			燃 料 費	732		
			印 刷 製 本 費	4,978	納入通知書等	
			通 信 運 搬 費	10,476	後納郵便料等	
			委 託 料	29,922	検針、電算機保守等	
			手 数 料	9,014	口座振替手数料等	
			賃 借 料	6,074	電算機賃借料	
			修 繕 費	420		
			保 險 料	287		
			公 課 費	15		
	総 係 費	87,900	給 料	21,049	一 般 職 給 5名	
			手 当 等	12,799	扶 養 手 当	702
					通 勤 手 当	594
					時 間 外 勤 務 手 当	900
					期 末 勤 勉 手 当	5,178
					児 童 手 当	3,625
					管 理 職 手 当	1,792
					管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	8
			賞 与 引 当 金 繰 入 額	2,590		
			賃 金	11,371	臨時職員賃金	
			法 定 福 利 費	8,816	共 済 組 合 負 担 金	6,966
					災 害 補 償 負 担 金	57
	社 会 保 險 料	1,793				
	法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	470				

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細				
			節	金 額	備 考		
			旅 費	379			
			退 職 給 付 費	9,188			
			報 償 費	27			
			被 服 費	42			
			備 消 品 費	1,355			
			燃 料 費	221			
			光 熱 水 費	5,073	事務所電気料等		
			印 刷 製 本 費	140			
			通 信 運 搬 費	1,136	事務所電話料等		
			委 託 料	4,234	庁舎内外清掃業務委託等		
			手 数 料	299			
			賃 借 料	2,578	電算機賃借料		
			修 繕 費	1,080			
			補 償 金	100			
			負 担 金	506			
			広 告 料	41			
			保 險 料	1,893	水道施設等の損害保険料		
			貸倒引当金繰入額	2,513			
			簡 易 水 道 費	126,894	賃 金	1,928	そ の 他 の 賃 金 1,928
					旅 費	60	
備 消 品 費	1,081						
燃 料 費	581						
光 熱 水 費	1,416	施設用電気料					
通 信 運 搬 費	6,261	回線使用料等					
委 託 料	47,900	水質検査、メーター取替等					
手 数 料	67						
		賃 借 料	363				

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細								
			節	金 額	備 考						
			修 繕 費	33,190	給配水管修理等						
			動 力 費	29,261	水源地、配水池電気料等						
			薬 品 費	1,478	滅菌用次亜塩素酸ナトリウム等						
			材 料 費	500							
			負 担 金	80							
			保 險 料	1,176	水道施設等の損害保険料						
			公 課 費	14							
			量 水 器	1,538	取替に係る量水器出庫額						
	減 価 償 却 費	980,417	上水道有形固定 資産減価償却費	714,101	建 物	20,578					
					構 築 物	595,705					
					機 械 及 び 装 置	92,853					
					車 両 運 搬 具	2,150					
					工 具 器 具 及 び 備 品	784					
					リ ー ス 資 産	2,031					
	簡易水道有形固定 資産減価償却費	264,459			建 物	10,982					
構 築 物					159,964						
機 械 及 び 装 置					93,242						
車 両 運 搬 具					172						
無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	1,857			リ ー ス 資 産	99						
資 産 減 耗 費	96,930			上 水 道 固 定 資 産 除 却 費	74,553						
				簡 易 水 道 固 定 資 産 除 却 費	22,107						
				た な 卸 資 産 減 耗 費	270						
そ の 他 営 業 費 用	1	雑 支 出	1								
営 業 外 費 用	266,708										
						支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	213,782			上 水 道 債 利 息	167,553
										簡 易 水 道 債 利 息	45,221

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
			リ ー ス 利 息	349	
			一 時 借 入 金 利 息	659	
	雑 支 出	13	不 用 品 売 却 原 価	10	
			そ の 他 雑 支 出	3	
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	52,913	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	52,913	
特 別 損 失	433,489				
	固 定 資 産 売 却 損	100	固 定 資 産 売 却 損	100	
	過 年 度 損 益 修 正 損	2,500	過 年 度 損 益 修 正 損	2,500	
	貸 倒 損 失	320	貸 倒 損 失	320	
	そ の 他 特 別 損 失	430,569	そ の 他 特 別 損 失	430,569	退 職 給 付 費 393,764 賞 与 引 当 金 繰 入 額 27,079 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額 4,925 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 4,801
予 備 費	予 備 費	3,000	予 備 費	3,000	

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
資本的収入		591,983			
企業債		393,200			
	企業債	393,200	企業債	393,200	管路整備事業費 250,000 浄水施設整備事業費 35,100 簡易水道施設整備事業費 108,100
工事負担金		53,860			
	工事負担金	53,860	上水道工事負担金	53,860	配水管移設工事等負担金
国庫補助金		61,725			
	国庫補助金	61,725	水道施設整備費 国庫補助金	19,500	浄水施設整備事業費
			簡易水道施設整備費 国庫補助金	42,225	簡易水道施設整備事業費
出資金		83,188			
	他会計出資金	83,188	元金償還金出資金	72,238	一般会計出資金
			配水施設整備事業 他会計出資金	10,950	消火栓新設工事出資金
固定資産 売却代金		10			
	固定資産売却代金	10			

支 出

(単位:千円)

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
資本的支出		1,812,609			
建設改良費		1,204,768			
	配水施設整備事業費	669,239	給 料	41,231	一 般 職 給 11名
			手 当 等	15,492	扶 養 手 当 1,810 通 勤 手 当 712 時 間 外 勤 務 手 当 1,200 住 居 手 当 1,836 期 末 勤 勉 手 当 9,934
			賞与引当金繰入額	4,968	
			賃 金	960	臨時職員賃金
			法 定 福 利 費	13,726	共 済 組 合 負 担 金 13,610 災 害 補 償 負 担 金 116
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	900	
			旅 費	777	
			退 職 給 付 費	3,509	
			被 服 費	99	
			備 消 品 費	1,438	
			印 刷 製 本 費	488	
			通 信 運 搬 費	4	
			委 託 料	22,430	上水道変更認可外業務委託等
			賃 借 料	12	
			修 繕 費	100	
			工 事 請 負 費	501,450	配水管布設工事等
			補 償 金	6,500	移転補償
			負 担 金	155	
			用 地 費	55,000	
	浄水施設整備事業費	156,000	工 事 請 負 費	156,000	

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
配水施設維持 管理事業費	96,237	給 料	7,683	一 般 職 給	2名
		手 当 等	3,045	扶 養 手 当	588
				通 勤 手 当	167
				時 間 外 勤 務 手 当	390
				期 末 勤 勉 手 当	1,900
		賞与引当金繰入額	950		
		法 定 福 利 費	2,557	共 済 組 合 負 担 金	2,537
				災 害 補 償 負 担 金	20
		法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	172		
		退 職 給 付 費	891		
		被 服 費	34		
		燃 料 費	416		
		手 数 料	38		
		修 繕 費	383		
		工 事 請 負 費	80,000	配水管移設工事等	
保 險 料	53				
公 課 費	15				
簡易水道建設改良費	245,825	給 料	12,818	一 般 職 給	3名
		手 当 等	5,767	扶 養 手 当	666
				通 勤 手 当	155
				時 間 外 勤 務 手 当	1,600
				期 末 勤 勉 手 当	3,142
		住 居 手 当	204		
		賞与引当金繰入額	1,572		
法 定 福 利 費	4,274	共 済 組 合 負 担 金	4,241		
		災 害 補 償 負 担 金	33		
法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	285				

款 項	目	予 定 額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
			旅 費	64	
			退 職 給 付 費	1,067	
			被 服 費	78	
			委 託 料	2,000	設計業務等
			工 事 請 負 費	216,900	簡易水道施設整備工事
			用 地 費	1,000	
	簡 易 水 道 施 設 維 持 管 理 事 業 費	21,000	工 事 請 負 費	21,000	配水管移設工事等
	リ ー ス 債 務 支 払 額	3,944	リ ー ス 債 務 支 払 額	3,944	
	有 形 固 定 資 産 購 入 費	12,523	上 水 道 量 水 器	1,801	
			簡 易 水 道 量 水 器	160	
上 水 道 工 具 器 具 及 び 備 品			9,200		
上 水 道 車 両 運 搬 具			1,362		
企 業 債 償 還 金		607,841			
企 業 債 償 還 金	企 業 債 償 還 金	607,841	上 水 道 債 償 還 金	455,737	
			簡 易 水 道 債 償 還 金	152,104	

注記

I. 重要な会計方針

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・減価償却の方法 定額法（ただし、取替資産については取替法による。）

- ・主な耐用年数

建物	15年～60年
構築物	25年～40年
機械及び装置	8年～20年
車両運搬具	5年
工具、器具及び備品	5年～15年

(2) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、「退職手当の負担方法に関する要綱」に基づき、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成26年度において、退職手当として24,335,000円を支給することとなったため、退職給付引当金24,335,000円を取り崩した。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成26年度において、期末手当及び勤勉手当として27,079,000円を支給することとなったため、賞与引当金27,079,000円を取り崩した。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成 26 年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として 4,925,000 円を支出することとなったため、法定福利費引当金 4,925,000 円を取り崩した。

Ⅲ. リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 賃貸借を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内 5,973,960 円

1 年超 5,973,960 円

Ⅳ. その他の注記

新会計基準移行に係る経過措置

(1) 退職給付引当金に関する経過措置

会計基準変更時における引当不足額 393,764,000 円については、平成 26 年度に特別損失として一括計上している。

(2) リース資産に係る経過措置

・リース取引開始日が平成 26 年 3 月 31 日以前の所有権移転ファイナンス・リース取引については、未経過リース料期末残高相当額をリース資産に計上している。

・リース取引開始日が平成 26 年 3 月 31 日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成 26 年 3 月 31 日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成 26 年 3 月 31 日以前に取得又は改良した資産で、補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

平成26年度

下水道事業会計予算書

議案第 75 号

平成26年度 延岡市下水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 平成26年度延岡市の下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 排水戸数	42,152 戸
(2) 年間総排水量	17,089,000 m ³
(3) 1日平均処理水量	46,819 m ³
(4) 主要な建設改良事業	
(ア) 公共下水道事業	1,446,794 千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 事業収益	3,794,911 千円
第1項 営業収益	2,198,146 千円
第2項 営業外収益	1,596,758 千円
第3項 特別利益	7 千円

支 出	
第1款 事業費用	3,743,411 千円
第1項 営業費用	2,981,884 千円
第2項 営業外費用	723,001 千円
第3項 特別損失	36,526 千円
第4項 予備費	2,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,278,429千円は、過年度分損益勘定留保資金197,737千円、当年度分損益勘定留保資金1,029,192千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額51,500千円で補てんするものとする。)

収 入

第1款 資本的収入	2,131,593 千円
第1項 企業債	1,322,900 千円
第2項 他会計出資金	179,841 千円
第3項 国庫補助金	622,100 千円
第4項 負担金及び分担金	5,668 千円
第5項 その他資本的収入	1,084 千円

支 出

第1款 資本的支出	3,410,022 千円
第1項 建設改良費	1,473,554 千円
第2項 企業債償還金	1,936,468 千円

(債務負担行為)

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
下水処理施設等維持管理 業務委託事業費	平成27年度 から 平成28年度 まで	30,283千円

(企業債)

第 6 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的		限度額	起債の方法	利率	償還の方法
企業債	公共下水道費	709,200千円	証書借入又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れられる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については貸付条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するところによる。ただし、財政上の都合により償還期限を短縮し、繰上償還又は低利に借換えることができる。
資本費平準化債		568,000千円			
特別措置分		45,700千円			
合 計		1,322,900千円			

(一時借入金)

第 7 条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 8 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 9 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費を、その経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 353,417千円

(他会計からの補助金等)

第 10 条 下水道事業費用及び資本的支出にあてるため一般会計からこの会計へ補助等を受ける金額は、1,208,187千円である。

平成26年 2月 25日 提出

延岡市長 首藤正治

下水道事業会計予算に関する説明書

平成26年度 下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1. 事業収益	1) 営業収益		3,794,911		
			2,198,146		
		(1) 使 用 料	1,862,000		
			(2) 負 担 金	334,764	
			(3) そ の 他 営 業 収 益	1,382	
	2) 営業外収益			1,596,758	
			(1) 負 担 金	82,658	
			(2) 補 助 金	660,366	
			(3) 長期前受金戻入益	853,184	
			(4) 雑 収 益	550	
	3) 特別利益			7	
		(1) 過年度損益修正益	2		
		(2) そ の 他 特 別 利 益	5		

支出

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1. 事業費用	1) 営業費用		3,743,411		
			2,981,884		
		(1) 管 渠 費	65,192		
		(2) ポ ン プ 場 費	95,501		
		(3) 処 理 場 費	542,391		
		(4) 業 務 費	124,759		
			(5) 総 係 費	73,928	
			(6) 減 価 償 却 費	2,080,113	
	2) 営業外費用			723,001	
			(1) 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	692,301	
		(2) 消費税及び地方消費税	30,700		
	3) 特別損失			36,526	
			(1) 過年度損益修正損	3,356	
		(2) そ の 他 特 別 損 失	33,170		
	4) 予 備 費			2,000	
		(1) 予 備 費	2,000		

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的収入			2,131,593	
	1) 企 業 債		1,322,900	
		(1) 企 業 債	1,322,900	
	2) 他会計出資金		179,841	
		(1) 他 会 計 出 資 金	179,841	
	3) 国庫補助金		622,100	
		(1) 国 庫 補 助 金	622,100	
	4) 負 担 金 及 び 分 担 金		5,668	
		(1) 受 益 者 負 担 金 ・ 分 担 金	5,668	
	5) そ の 他 資 本 的 収 入		1,084	
		(1) 基 金 取 崩 収 入	1,084	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的支出			3,410,022	
	1) 建設改良費		1,473,554	
		(1) 補 助 建 設 事 業 費	1,247,000	
		(2) 単 独 建 設 事 業 費	199,794	
		(3) 受 益 者 負 担 金 等 徴 収 費	22,412	
		(4) 営 業 設 備 費	1,219	
		(5) リ ー ス 債 務 支 払 額	3,129	
	2) 企業債償還金		1,936,468	
		(1) 企 業 債 償 還 金	1,936,468	

平成26年度 下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	0
	減価償却費	2,080,113,000
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,526,505
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	21,077,000
	賞与引当金の増減額(△は減少)	11,283,000
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	2,058,000
	長期前受金戻入額	△ 853,184,000
	支払利息	692,287,809
	未収金の増減額(△は増加)	△ 36,942,551
	未収消費税及び地方消費税の増減額(△は増加)	4,071,400
	未払金の増減額(△は減少)	△ 22,855,290
	未払消費税及び地方消費税の増減額(△は減少)	13,000,000
	小計	1,921,434,873
	利息の支払額	△ 692,287,809
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,229,147,064
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 1,340,618,710
	国庫補助金による収入	576,515,000
	負担金及び分担金による収入	7,046,646
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 757,057,064
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,322,900,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,936,468,000
	他会計からの出資による収入	179,841,000
	ファイナンス・リース債務の返済による支出	△ 2,980,000
	基金取崩しによる収入	1,084,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 435,623,000
	資金増加額(又は減少額)	36,467,000
	資金期首残高	264,145,252
	資金期末残高	300,612,252

平成25年度 下水道事業予定損益計算書 (税 抜)

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:円)

1. 営業収益			
(1) 使用料	1,728,544,000		
(2) 負担金	335,718,000		
(3) その他営業収益	<u>1,878,000</u>	2,066,140,000	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	65,776,000		
(2) ポンプ場費	84,765,000		
(3) 処理場費	505,402,000		
(4) 業務費	126,036,000		
(5) 総係費	58,760,000		
(6) 減価償却費	1,217,530,000		
(7) 資産減耗費	<u>36,358,000</u>	<u>2,094,627,000</u>	
営業損失			28,487,000
3. 営業外収益			
(1) 負担金	88,496,000		
(2) 補助金	745,643,000		
(3) 雑収益	<u>2,308,000</u>	836,447,000	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>720,893,000</u>	<u>720,893,000</u>	<u>115,554,000</u>
経常利益			87,067,000
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	4,000		
(2) その他特別利益	<u>3,000</u>	7,000	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	82,777,000		
(2) その他特別損失	<u>2,393,000</u>	<u>85,170,000</u>	<u>△ 85,163,000</u>
7. 予備費			<u>1,904,000</u>
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>0</u></u>

平成25年度 下水道事業予定貸借対照表 (税 抜)

(平成26年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1)有形固定資産

(イ)土 地 677,168,642

(ロ)建 物 2,644,994,370
減価償却累計額 240,522,605 2,404,471,765

(ハ)構 築 物 59,905,129,059
減価償却累計額 6,279,907,925 53,625,221,134

(ニ)機 械 及 び 装 置 10,153,935,447
減価償却累計額 2,111,579,863 8,042,355,584

(ホ)車 両 運 搬 具 6,414,093
減価償却累計額 4,690,778 1,723,315

(ヘ)工 具、器 具 及 び 備 品 4,795,208
減価償却累計額 4,555,504 239,704

有形固定資産合計 64,751,180,144

(2)投資

(イ)基金 1,116,000

(ロ)出資金 4,869,000

投資合計 5,985,000

固 定 資 産 合 計 64,757,165,144

2. 流 動 資 産

(1)現金預金 264,145,252

(2)未収金 309,918,039

流 動 資 産 合 計 574,063,291

資 産 合 計 65,331,228,435

負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債	<u>3,055,160,700</u>	
固定負債合計		3,055,160,700

4. 流動負債

(1) 未払金	372,729,583	
(2) その他流動負債	<u>1,779,340</u>	
流動負債合計		<u>374,508,923</u>
負債合計		<u>3,429,669,623</u>

資本の部

5. 資本金

(1) 自己資本金		5,197,974,039	
(2) 借入資本金			
(イ) 企業債	<u>28,378,354,131</u>	<u>28,378,354,131</u>	
資本金合計			33,576,328,170

6. 剰余金

(1) 資本剰余金			
(イ) 受贈財産評価額	617,044,784		
(ロ) 国庫補助金	25,174,672,523		
(ハ) 県補助金	566,239,047		
(ニ) 受益者負担金・分担金	1,925,781,875		
(ホ) 工事負担金	<u>41,492,413</u>		
資本剰余金合計		28,325,230,642	
(2) 利益剰余金			
(イ) 当年度未処分利益剰余金	<u>0</u>		
利益剰余金合計		<u>0</u>	
剰余金合計			<u>28,325,230,642</u>
資本合計			<u>61,901,558,812</u>
負債資本合計			<u>65,331,228,435</u>

平成26年度 下水道事業予定貸借対照表（税 抜）

（平成27年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部

1. 固定資産

(1)有形固定資産

(イ)土地 677,168,642

(ロ)建物 2,663,591,370
減価償却累計額 $\Delta 577,281,281$ 2,086,310,089

(ハ)構築物 60,649,001,059
減価償却累計額 $\Delta 11,234,033,810$ 49,414,967,249

(ニ)機械及び装置 10,753,411,447
減価償却累計額 $\Delta 5,043,895,928$ 5,709,515,519

(ホ)車両運搬具 7,543,093
減価償却累計額 $\Delta 5,129,778$ 2,413,315

(ヘ)工具、器具及び備品 14,795,208
減価償却累計額 $\Delta 5,455,504$ 9,339,704

(ト)リース資産 7,792,535
減価償却累計額 $\Delta 2,336,000$ 5,456,535

有形固定資産合計 57,905,171,053

(2)無形固定資産

(イ)リース資産 1,743,984
無形固定資産合計 1,743,984

(3)投資その他の資産

(イ)基金 32,000

(ロ)出資金 4,869,000

投資その他の資産合計 4,901,000

固定資産合計 57,911,816,037

2. 流動資産

(1)現金預金 300,612,252

(2)未収金 338,995,544
貸倒引当金 $\Delta 8,526,505$ 330,469,039

流動資産合計 631,081,291

資産合計 58,542,897,328

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債		28,896,898,831	
(2) リース債務		4,235,597	
(3) 引当金			
(イ) 退職給付引当金		28,189,000	
固定負債合計			28,929,323,428
4. 流動負債			
(1) 企業債		1,923,048,000	
(2) リース債務		3,068,922	
(3) 未払金		378,124,583	
(4) 引当金			
(イ) 賞与引当金	19,823,000		
(ロ) 法定福利費引当金	3,611,000	23,434,000	
(5) その他流動負債		1,779,340	
流動負債合計			2,329,454,845
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金			
(イ) 受贈財産評価額	436,595,222		
収益化累計額	9,467,000	427,128,222	
(ロ) 国庫補助金	19,820,227,445		
収益化累計額	784,329,000	19,035,898,445	
(ハ) 県補助金	392,310,065		
収益化累計額	16,074,000	376,236,065	
(二) 受益者負担金・分担金	1,642,160,841		
収益化累計額	42,423,000	1,599,737,841	
(ホ) 工事負担金	38,713,345		
収益化累計額	891,000	37,822,345	
繰延収益合計			21,476,822,918
負債合計			52,735,601,191
資 本 の 部			
6. 資本金			5,377,815,039
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
(イ) 受贈財産評価額	121,330,000		
(ロ) 国庫補助金	253,052,051		
(ハ) 県補助金	55,099,047		
資本剰余金合計		429,481,098	
剰余金合計			429,481,098
資本合計			5,807,296,137
負債資本合計			58,542,897,328

下水道事業会計給与費明細書

(1) 総括

(単位:千円)

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福 利 費	合 計	
		給 料	手 当 等	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	21	92,028	80,135	172,163	34,923	207,086
	資本勘定支弁職員	16	69,600	50,359	119,959	26,372	146,331
	合 計	37	161,628	130,494	292,122	61,295	353,417
前 年 度	損益勘定支弁職員	21	97,987	52,190	150,177	34,596	184,773
	資本勘定支弁職員	16	68,008	34,380	102,388	23,933	126,321
	合 計	37	165,995	86,570	252,565	58,529	311,094
比 較	損益勘定支弁職員	0	△ 5,959	27,945	21,986	327	22,313
	資本勘定支弁職員	0	1,592	15,979	17,571	2,439	20,010
	合 計	0	△ 4,367	43,924	39,557	2,766	42,323

手当等の内訳	区 分	扶 養 手 当	通 勤 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	住 居 手 当
	本 年 度	6,798	3,199	2,957	2,493
	前 年 度	7,038	3,478	2,957	2,990
	比 較	△ 240	△ 279	0	△ 497

手当等の内訳	区 分	管 理 職 手 当	期 末 勤 勉 手 当	退 職 給 付 費
	本 年 度	2,929	79,285	32,833
	前 年 度	1,637	61,134	7,336
	比 較	1,292	18,151	25,497

(2) 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明 (千円)	備 考
給 料	△ 4,367	1.昇給に伴う 増加分	1,205		平均昇給率 1.00% 昇給者数 32人
		2.その他の 増減分	△ 5,572	新陳代謝による減分 △ 20,209 他の会計との人事 交流による増分 14,534 昇任による増分 103	職員数の異動状況 (現に在職する職員数) (その他) (計) 本年度 36人 1人 37人 前年度 37人 0人 37人 比 較 △1人 1人 0人 採用退職等の状況 採用者 3人 退職者 6人 他の会計から転入 7人 他の会計へ転出 4人
手 当 等	43,924	1.その他の 増減分	43,924	扶養手当 △ 240 通勤手当 △ 279 住居手当 △ 497 管理職手当 1,292 期末勤勉手当 18,151 退職給付費 25,497	会計基準見直しによる増を含む 会計基準見直しによる増を含む

(3) 給料及び手当等の状況

ア、職員一人当たり給与

区 分		一 般 職
平成26年1月1日現在	平均給料月額(円)	354,898
	平均給与月額(円)	389,445
	平均年齢(歳・月)	47.11
平成25年1月1日現在	平均給料月額(円)	379,645
	平均給与月額(円)	434,422
	平均年齢(歳・月)	48.3

イ、初任給

(単位:円)

区 分	一 般 職	一般会計の制度
		一 般 職
高 校 卒	140,100	140,100
大 学 卒	172,200	172,200

ウ、級別職員数

(単位:人、%)

区 分	一 般 職		
	級	職 員 数	構 成 比
平成26年1月1日現在	7級	0	0.0
	6級	1	2.8
	5級	20	55.6
	4級	10	27.8
	3級	2	5.6
	2級	3	8.3
	1級	0	0.0
	計	36	100.0
平成25年1月1日現在	7級	0	0.0
	6級	1	2.8
	5級	22	61.1
	4級	8	22.2
	3級	2	5.6
	2級	3	8.3
	1級	0	0.0
	計	36	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区 分	7 級	6 級	5 級	4 級
一 般 職	局 長	局 次 長	課 次 長	主任主事
	局 次 長	課 長	課 長 補 佐	主任技師
3 級	2 級	1 級	係 長	
主任主事	主 事・技 師	主 事・技 師		
主任技師	主 事 補	主 事 補		
	技 師 補	技 師 補		

工、昇給

(単位:人、%)

区 分		一 般 職	
本 年 度	職 員 数 (A)	36	
	昇給に係る職員数 (B)	32	
	号俸数別内訳	1号俸	4
		2号俸	6
		4号俸	20
		5号俸	2
比 率 (B)／(A)	88.9		
前 年 度	職 員 数 (A)	37	
	昇給に係る職員数 (B)	31	
	号俸数別内訳	1号俸	1
		2号俸	4
		4号俸	26
	比 率 (B)／(A)	83.8	

才、期末勤勉手当

区 分	支給期別支給率			職制上の段階、職務の級等による加算措置	備 考
	6月 (月分)	12月 (月分)	支給率計 (月分)		
本 年 度	1.90	2.05	3.95	有	
前 年 度	1.90	2.05	3.95	有	
一般会計の制度	1.90	2.05	3.95	有	

カ、定年退職及び勤奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	27.025	36.57	52.44	52.44	定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算) 職務の級等に応じた調整額を加算	
一般会計の制度 (支給率等)	27.025	36.57	52.44	52.44	定年前早期退職特例措置 (3%~45%加算) 職務の級等に応じた調整額を加算	

キ、その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

下水道事業会計債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国庫補助金	企業債	その他
下水処理施設等維持管理業務委託事業費	千円 1,632,000	平成24年度から平成25年度まで	千円 629,132	平成26年度から平成28年度まで	千円 1,002,868	千円	千円	千円 1,002,868
下水処理施設等維持管理業務委託事業費(増加施設等分)	13,599			平成26年度から平成28年度まで	13,599			13,599
長寿命化計画策定(管路)業務委託事業費	125,000			平成26年度	125,000	37,000	27,000	61,000
下水処理施設等維持管理業務委託事業費	30,283			平成27年度から平成28年度まで	30,283			30,283

平成26年度 下水道事業会計予算明細書

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款 項	目	予定額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
1.事業収益		3,794,911			
1) 営業収益		2,198,146			
	(1) 使 用 料	1,862,000	使 用 料	1,862,000	下水道使用料 公共下水道 1,751,800 農業集落排水 88,600 漁業集落排水 19,000 浄化槽 2,600
	(2) 負 担 金	334,764	一般会計負担金	285,322	公共下水道一般会計負担金
			し尿処理負担金	31,195	
			衛生センター維持管理負担金	18,247	
	(3) その他営業収益	1,382	手 数 料	1,382	
2) 営業外収益		1,596,758			
	(1) 負 担 金	82,658	一般会計負担金	82,658	一般会計負担金 公共下水道 79,212 農業集落排水 3,256 漁業集落排水 190
	(2) 補 助 金	660,366	一般会計補助金	660,366	一般会計補助金 公共下水道 604,703 農業集落排水 48,698 漁業集落排水 6,020 浄化槽 945
	(3) 長期前受金戻入益	853,184	国庫補助金	784,329	
			県補助金	16,074	
			受益者負担金・分担金	42,423	
			工事負担金	891	
			受贈財産評価額	9,467	
	(4) 雑 収 益	550	土地使用料	190	
			法定外公共物 占 用 物 料	301	
			延 滞 金	3	
			その他雑収益	56	
3) 特別利益		7			
	(1) 過 年 度 損 益 修 正 益	2	過年度損益修正益	2	
	(2) その他特別利益	5	その他特別利益	5	

支 出

(単位:千円)

款 項	目	予定額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
1. 事業費用		3,743,411			
1) 営業費用		2,981,884			
	(1) 管 渠 費	65,192			
			給 料	16,578	一 般 職 給 4名
			手 当 等	6,761	扶 養 手 当 546 通 勤 手 当 317 時 間 外 勤 務 手 当 517 住 居 手 当 648 管 理 職 手 当 537 期 末 勤 勉 手 当 3,956 児 童 手 当 240
			賞与引当金繰入額	1,978	
			賃 金	252	そ の 他 の 賃 金
			法 定 福 利 費	5,532	共 済 組 合 負 担 金 5,483 災 害 補 償 負 担 金 49
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	360	
			備 消 耗 品 費	660	
			光 熱 水 費	49	
			動 力 費	220	
			燃 料 費	70	
			印 刷 製 本 費	800	
			修 繕 費	8,000	柵、マンホール、管渠補修等
			材 料 費	3,420	
			委 託 料	10,154	清掃、調査委託料等
			賃 借 料	349	
			工 事 請 負 費	10,000	施設補修工事
			負 担 金	9	

款 項	目	予定額	各 目 明 細			
			節	金 額	備 考	
	(2) ポンプ場費	95,501				
			備 消 耗 品 費	96		
			燃 料 費	110		
			修 繕 費	11,340	ポンプ場施設整備補修等	
			手 数 料	35		
			保 険 料	51		
			委 託 料	83,706	処理施設等維持管理委託料	
			賃 借 料	66		
			負 担 金	60		
			公 課 費	37		
	(3) 処理場費	542,391				
			給 料	38,493	一 般 職 給 8名	
			手 当 等	14,297	扶 養 手 当	2,424
					通 勤 手 当	605
					時 間 外 勤 務 手 当	473
					管 理 職 手 当	531
					期 末 勤 勉 手 当	9,764
					児 童 手 当	500
			賞与引当金繰入額	4,884		
			法 定 福 利 費	12,969	共 済 組 合 負 担 金	12,877
災 害 補 償 負 担 金					92	
法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額			893			
被 服 費			192			
備 消 耗 品 費			2,181			
光 熱 水 費	301					
動 力 費	27,293	処理場電気料等				
燃 料 費	70					
修 繕 費	32,613	処理場施設整備補修等				
薬 品 費	3,257	高分子凝集剤、滅菌用固形塩素、 次亜塩素酸ソーダ等				
通 信 運 搬 費	2,186					
手 数 料	744					

款 項	目	予定額	各 目 明 細			
			節	金 額	備 考	
			保 險 料	83		
			委 託 料	396,685	処理施設等維持管理、汚泥処理、施設管理、清掃、測定委託料等	
			賃 借 料	111		
			工 事 請 負 費	5,000	施設補修工事	
			公 課 費	139		
	(4) 業 務 費	124,759				
			給 料	18,977	一 般 職 給 5名	
			手 当 等	5,542	扶 養 手 当 528 通 勤 手 当 342 時 間 外 勤 務 手 当 85 期 末 勤 勉 手 当 4,587	
			賞 与 引 当 金 繰 入 額	2,294		
			賃 金	1,194	臨 時 職 員 賃 金	
			法 定 福 利 費	6,566	共 済 組 合 負 担 金 6,281 災 害 補 償 負 担 金 62 社 会 保 險 料 223	
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	417		
			旅 費	10		
			報 償 費	54		
			被 服 費	17		
			備 消 耗 品 費	189		
			燃 料 費	329		
			修 繕 費	908		
			手 数 料	25		
			保 險 料	27		
			賃 借 料	16		
			負 担 金	88,166	下 水 道 使 用 料 賦 課 徴 収 に 係 る 事 務 費 負 担 金	
			補 助 金	21		
			公 課 費	7		

款 項	目	予定額	各 目 明 細					
			節	金 額	備 考			
(5) 総 係 費		73,928						
			給 料	17,980	一 般 職 給 4名			
			手 当 等	6,108	扶 養 手 当 312 通 勤 手 当 342 時 間 外 勤 務 手 当 550 管 理 職 手 当 531 期 末 勤 勉 手 当 4,253 児 童 手 当 120			
			賞与引当金繰入額	2,127				
			法 定 福 利 費	5,963	共 済 組 合 負 担 金 5,942 災 害 補 償 負 担 金 21			
			法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	388				
			退 職 給 付 費	25,721				
			旅 費	273				
			被 服 費	11				
			備 消 耗 品 費	120				
			修 繕 費	50				
			通 信 運 搬 費	20				
			手 数 料	5				
			保 險 料	1,314	下 水 道 施 設 の 損 害 保 険 料、 賠 償 責 任 保 険 料 等			
			委 託 料	432				
			賃 借 料	16				
			負 担 金	10,888	兼 務 職 員 人 件 費、庁 舎 使 用、 各 種 団 体 負 担 金 等			
			貸 倒 引 当 金 繰 入 額	2,512	使 用 料 貸 倒 引 当 金 繰 入 額			
			(6) 減 価 償 却 費		2,080,113			
						有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	2,079,365	建 物 66,784 構 築 物 1,441,691 機 械 及 び 装 置 567,215 車 両 運 搬 具 439 工 具 器 具 及 び 備 品 900 リ ー ス 資 産 2,336
						無 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	748	リ ー ス 資 産

款 項	目	予定額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
2) 営業外費用		723,001			
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	692,301			
			企業債利息	690,424	企業債利息 公共下水道 641,568 農業集落排水 42,153 漁業集落排水 5,758 浄化槽 945
			一時借入金利息	1,600	
			リース利息	277	
	(2) 消費税及び 地方消費税	30,700			
			消費税及び 地方消費税	30,700	
3) 特別損失		36,526			
	(1) 過年度損益 修正損	3,356			
			過年度損益修正損	3,356	
	(2) その他特別損失	33,170			
			その他特別損失	33,170	受益者負担金 100 受益者分担金 200 貸倒引当金繰入額 9,436 その他引当金繰入額 23,434
4) 予備費		2,000			
	(1) 予備費	2,000	予備費	2,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位:千円)

款 項	目	予定額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
1. 資本的収入		2,131,593			
1) 企業債		1,322,900			
	(1) 企業債	1,322,900	企業債	709,200	公共・企業債
			資本費平準化債	568,000	下水道資本費平準化債
			特別措置分	45,700	下水道特別措置分
2) 他会計出資金		179,841			
	(1) 他会計出資金	179,841	一般会計出資金	179,841	
3) 国庫補助金		622,100			
	(1) 国庫補助金	622,100	国庫補助金	622,100	
4) 負担金及び分担金		5,668			
	(1) 受益者負担金・分担金	5,668	受益者負担金・分担金	5,668	受益者負担金・分担金 公共下水道
5) その他資本的収入		1,084			
	(1) 基金取崩収入	1,084	基金取崩収入	1,084	浄化槽事業債償還 基金取崩収入

支 出

(単位:千円)

款 項	目	予定額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
1.資本の支出		3,410,022			
1)建設改良費		1,473,554			
	(1)補助建設事業費	1,247,000			公共下水道補助建設事業費
			給 料	53,100	一 般 職 給 13名
			法 定 福 利 費	3,000	共 済 組 合 負 担 金
			委 託 料	137,600	調 査 設 計 委 託 料
			工 事 請 負 費	1,043,300	排 水 管 布 設、施 設 整 備 工 事
			補 償 費	10,000	ガ ス、水 道 管 移 設 等 補 償 費
	(2)単独建設事業費	199,794			公共下水道単独建設事業費
			給 料	6,511	一 般 職 給 1名
			手 当 等	24,688	扶 養 手 当 2,616 通 勤 手 当 1,443 時 間 外 勤 務 手 当 1,307 住 居 手 当 1,845 管 理 職 手 当 1,330 期 末 勤 勉 手 当 14,587 児 童 手 当 1,560
			賞 与 引 当 金 額	7,294	
			賃 金	1,464	臨 時 職 員 賃 金
			法 定 福 利 費	16,914	共 済 組 合 負 担 金 16,755 災 害 補 償 負 担 金 159
			法 定 福 利 費 引 当 金 額 入 額	1,325	
			退 職 給 付 費	7,112	
			旅 費	755	
			被 服 費	114	
			備 消 耗 品 費	1,500	
			燃 料 費	251	
			印 刷 製 本 費	100	
			修 繕 費	70	
			通 信 運 搬 費	820	

款 項	目	予定額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
			手 数 料	18	
			保 險 料	27	
			委 託 料	29,562	調査設計委託料 機器保守管理委託料
			賃 借 料	32	
			工 事 請 負 費	93,931	排水管布設、施設整備工事
			補 償 費	5,000	ガス、水道管移設等補償費
			負 担 金	2,299	庁舎使用等負担金 積算システムサーバー負担金
			公 課 費	7	
	(3) 受益者負担金 等徴収費	22,412			
		給 料	9,989	一 般 職 給 2名	
		手 当 等	3,039	扶 養 手 当 372 通 勤 手 当 150 時 間 外 勤 務 手 当 25 期 末 勤 勉 手 当 2,492	
		賞 与 引 当 金 繰 入 額	1,246		
		法 定 福 利 費	3,352	共 済 組 合 負 担 金 3,333 災 害 補 償 負 担 金 19	
		法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	228		
		報 償 費	279	前納報償金	
		被 服 費	7		
		備 消 耗 品 費	188		
		印 刷 製 本 費	26		
		手 数 料	28		
		負 担 金	4,030	電算業務負担金	

款 項	目	予定額	各 目 明 細		
			節	金 額	備 考
	(4) 営業設備費	1,219			
			車両運搬具購入費	1,219	
	(5) リース債務支払額	3,129			
			リース債務支払額	3,129	
2) 企業債償還金		1,936,468			
	(1) 企業債償還金	1,936,468			
			元 金 償 還 金	1,936,468	元金償還金
					公共下水道 1,805,078 農業集落排水 110,639 漁業集落排水 19,666 浄化槽 1,085

注記

I. 重要な会計方針

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 建物 15年～50年
 - 構築物 25年～50年
 - 機械及び装置 8年～20年
 - 車両運搬具 5年
 - 工具、器具及び備品 5年～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 地上権 5年

(3) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、「退職手当の負担方法に関する要綱」に基づき、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成 26 年度において、退職手当として 4,644,000 円を支給することとなったため、退職給付引当金 4,644,000 円を取り崩した。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成 26 年度において、期末手当及び勤勉手当として 19,823,000 円を支給することとなったため、賞与引当金 19,823,000 円を取り崩した。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成 26 年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として 3,611,000 円を支出することとなったため、法定福利費引当金 3,611,000 円を取り崩した。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

延岡市下水道事業では、公共下水道事業（特定環境保全公共下水道事業を含む）、農業集落排水事業、漁業集落排水事業及び浄化槽事業を運営しており、各事業で運営方針及び事業規模が異なることから、この4つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は、以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業 (特定環境保全公共 下水道事業を含む)	公共下水道事業における建設改良業務 及び維持管理業務
農業集落排水事業	農業集落排水事業における維持管理業務
漁業集落排水事業	漁業集落排水事業における維持管理業務
浄化槽事業	浄化槽事業における維持管理業務

2 報告セグメントごとの営業収益等（税抜）

（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）

（単位：千円）

	公 共 下水道事業	農業集落 排水事業	漁業集落 排水事業	浄化槽事業	合 計
営業収益	1,962,242	82,428	17,676	2,419	2,064,765
使用料	1,629,762	82,428	17,676	2,419	1,732,285
一般会計負担金	285,322	0	0	0	285,322
営業費用	2,603,583	257,458	62,693	7,123	2,930,857
営業損益	△641,341	△175,030	△45,017	△4,704	△866,092
営業外収益	1,319,590	220,596	50,887	5,666	1,596,739
一般会計負担金	79,212	3,256	190	0	82,658
一般会計補助金	488,163	137,550	29,720	4,933	660,366
営業外費用	643,432	42,153	5,758	945	692,288
経常損益	34,817	3,413	112	17	38,359
セグメント資産	51,963,374	5,422,247	1,082,469	74,807	58,542,897
セグメント負債	50,677,119	1,729,538	280,400	48,544	52,735,601
その他の項目					
長期前受金戻入	751,684	79,790	20,977	733	853,184
減価償却費	1,876,744	164,160	37,092	2,117	2,080,113
支払利息	643,432	42,153	5,758	945	692,288
固定資産取得額	1,373,074	0	0	0	1,373,074
一般会計繰入金	1,032,538	140,806	29,910	4,933	1,208,187
基準内繰入金	441,766	138,801	23,621	2,363	606,551
基準外繰入金	590,772	2,005	6,289	2,570	601,636

IV. その他の注記

新会計基準移行に係る経過措置

(1) 退職給付引当金に関する経過措置

会計基準変更時における引当不足額 135,067,673 円については、平成 26 年度から職員の退職までの平均残余勤務年数 11 年にわたり、均等額を費用処理している。

(2) リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成 26 年 3 月 31 日以前の所有権移転ファイナンス・リース取引については、未経過リース料期末残高相当額をリース資産に計上している。

(3) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成 26 年 3 月 31 日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成 26 年 3 月 31 日以前に取得又は改良した資産で、補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。